

月刊
さわやか

第39号
平成22年7月15日

《発行》
(社)日野市シルバー
人材センター
日野市日野本町2-4-7
0421581-8171

高齢者の自転車安全運転講習会

当センター、老人クラブ会員対象 南平体育館で

最近、高齢者による自転車事故が多発し、死亡者まで出ているという状況のもと、「高齢者の安全運転講習会」が6月7日午後、南平体育館で開催されました。

主催者は日野警察署と日野市で、東京都も協力。対象者は日野市シルバー人材センターと日野市老人クラブ連合会の会員。当センターからは48名、日老連からは21名、計69名が参加しました。

講習会の前半は体育館内での主催者参加団体の挨拶、交通安全の講話・ビデオ等があり、後半は駐車場での自転車の実技講習。

歩行者教育システム

屋内講習でとくに注目されたのは、東京都が5年前に開発した「歩行者教育システム」。走行する自動車を映すスクリーンの前



歩行者教育システムの模擬体験

を歩く「道路横断模擬体験」です。たとえば、時速80km/hの車やバイクの道を横断し、遅いと衝突するなど「車道横断の危険」を再認識します。

当センターの数名が模擬体験しました。その一人、渡辺敬明氏(三沢班)は後に、「危険性に目が

覚めました。あれから横断歩道以外は渡らなくなりました」と語っています。

他方、自転車の安全講習について、南平2班のS・Yさんは「自転車は車道を通るのが原則だが、身障者のほか、13歳未満と70歳以上の人は歩道を走っても良いことを初めて知った」と、受講の収穫を挙げていました。

実技講習は、受講者が実際に乗っている自転車を使用します。講師の模範実技に続いて、各自がS字コース、二枚板乗り、一時停止などを訓練しました。(4面につづく)

自転車安全利用5則

自転車は、車道が原則、歩道は

例外

車道は左側を通行

歩道は歩行者優先で、車道寄り

りを徐行

安全ルールを守る

子どもはヘルメット着用

会員数
平成22年5月31日
1,710名
男性 1,314名
女性 396名
入会者数
5月 31名
(男22名、女 9名)
但し、退会者32名

前期地域班会議

各班で順調に開催

今年度の前期地域班会議は6月13日(日)を手始めに、各地域班で順調に開催されています。各理事が持ち回りで会議に出席し、センターの取り組み・実績を説明しています。会員の出席状況はまちまちで、例年通り順調な班がある反面、かなり大幅な出席率低下に悩む班も出てきています。

全地域班一斉清掃
7月18日(日)に実施
集合場所 時間は各班で設定

今年度3カ月の入会者中
女性の比率が38%に

女性会員の比率比較

平成22年	入会者	うち女性	%
4月	27	13	48.1
5月	31	9	29.0
6月	46	18	39.1
計	104	40	38.5
会員総数	1,710	396	23.2

6月は見込み。総数は5月末。

市民ふれあい福祉まつり 当センターが毎年出店

6月6日(日)初夏にふさわしい日差しの中で、第31回日野市民ふれあい福祉まつりが、日野中央公園・市役所前市民プラザで開催されました。当センターを含め47施設団体が参加しました。



福祉まつりに出店した手芸班のテント

歌謡ショー、フラダンスなどの発表物、作品の展示、販売を通じて住民の方々との交流を深める場としての趣旨に合わせ、当センターからは例年どおり、ミニ盆栽・山野草班、手芸班、紙すきグループが張り子の自前テントで出店しました。テントでは、来場者との

会話も弾んで、並んでいる品物も次々と無くなっています。

広報部会も当センターのテント前でPR用のリーフレットとポケットティッシュを配布しました。

第1回ブロック長会議

ブロックの役割など討議

年2回開かれる地域班ブロック長会議の1回目が6月14日、センター会議室で開かれました。地域班ブロックとは、全33地域班を隣接する4〜7班ごとに編成、A〜Fの6ブロックあります。

ブロック長および副ブロック長は1年交替の輪番制(別表参照)。今回はブロック長のうち大半の4名が新人で、各自が自己紹介しました。

各ブロック長と担当理事が順次発言するなかで、各ブロックにおける地域班長の会議(ブロック会議)旧地域班長連絡会議)は班長相互の交流に役立っており、存在意義はよく分かるが、半面、ブロック長会議の意義がよく分からないといったことが強調されました。また、地域班会議の参加率低下も話題となり、対応策を話し合いました。

ブロック長・担当理事一覧表(22年度)

ブロック	ブロック長	副ブロック長	担当理事
A	増田 繁	桑原重興	二村芳甫
B	廣澤征一	大間知紀彦	田村隆道
C	栗山 進	今井信一	今井信一
D	松本仁一	伊藤義視	渋谷善子
E	野上昭雄	武手木明	田中政寿
F	大塚四朗	鈴木國友	渡辺由紀子

ブロック長は地域班長の互選、副ブロック長はブロック長の指名による。 は新任。

第七ブロック研修会

当センターから5名参加

シルバ人材センター第七ブロックの会員接遇研修会が7月5日、稲城市地域振興プラザで行われました。公共施設・一般家庭訪問の就業会員が対象で、当センターから5名の会員が参加しました。

地域班長交代

平山2班の班長は7月1日より羽入幸雄氏から系井運平氏に交代しました。

計報欄

先月と今月は該当者がありません。

理事会二ニュース

第3回理事会 6月26日

- 審議事項 正会員の入会、清掃班配分金の改定
- 報告事項 植木・草取り・刈り公園ごみ回収の搬送班、公益社団法人申請への進捗状況、豊田市SCにおける顧客名簿の盗難、5月事業運営状況、各専門部会・安全管理委員会の活動報告

「センター」行事日程

7月18日(日) 全地域班一斉清掃 各地域

会費納入のお願い通知を送付します。6月30日現在、平成22年度会費の納入の確認ができていない方に「会費納入のお願い」の通知を送付しています。お手元に届いた方は、ご確認のうえ会費の納入をお願いします。(事務局)

配分金の支払日

- 7月20日(火)
- 8月20日(金)
- 9月17日(金)
- 10月20日(水)
- 11月19日(金)
- 12月20日(月)
- 1月20日(木)

参院選挙事務にも会員が従事

7月11日投開票された参議院議員選挙で、当センターは引き続き日野市から選挙事務の委託を受けました。当センターの選挙事務受託は、昨年4月の日野市長選挙、市議補選以来今回5回目です。投票事務に119名(待機要員を含む)、開票事務に77名が従事しました。



開票事務リハーサル(H22.7.2)

今回の従事会員の特徴として、夜間の立ち作業になる開票事務に4人の女性会員がいたことが挙げられます。女性会員の開票従事者は今年2月の日野市議選で

初めて1人現れましたが、今回4人に増えました。

選挙事務局による説明会

いつものように事前に日野市選挙管理委員会事務局による選挙事務説明会が6月16日、生活保健センターで行われました。午前と午後2回に分けて、松本選挙事務局長が説明しました。

入念にリハーサル実施

今回も、当センターでは投票開票従事者全員を対象に、投票事務6回、開票事務8回と延べ5日間、にわたりリハーサルを実施しました。参議院議員選挙は、選挙区と比例区の投票があるため、従業者はそのいずれかの担当に分かれて作業を体験しました。

池田事務局長からは、投票事務の人に作業中に少しでも疑問やミスに気づいたら決して隠したり、先延ばしにせず、即、申し出て解決する。よつ、また開票従事者には投票用紙の記入内容に不明が生じたら『疑問票』に分類し

て欲しいとの注意がありました。さらに池田局長は、時節がらや投票所会場の状態から、熱中症対策に各自が心掛けてのぞんで欲しい旨、要請しました。

開票事務に前回から従事している女性にリハーサル会場で会いました。動機と体験を聞くと、「開票所が自宅の近くで、2時間という短時間の作業が気に入りました。作業内容もマニュアル通りに行えば良いので、明確で解り易く、楽しく従事出来ました」と頼もしい言葉が聞かれました。

リハーサルは経験者が多いせいか、大変スムーズに進んでいましたが、「慣れ」による気の緩みがないようにしなければ、と参加者たちは語っていました。

横断幕のスローガン募集

当センターは、PR用の横断幕のスローガン「シルバ」で知恵の輪人の輪「社会的輪」を一新するため、次の要領でスローガンを募集します。採用分には粗品進呈。

字 数……15字前後
締 切 り……7月末
問 合 せ 先……事務局(担当・
鵜川)

当センター刃物研ぎの日程

場所	センター	リサイクル事務所
	隣接する第1木/金曜日	第3金曜日
7月	済み	16日
8月	5日、6日	20日
9月	2日、3日	17日
10月	7日、8日	15日

受付時間：9:00～14:00

それってなに?

選挙事務従事会員

日野市で実施される各種選挙の事務(投票事務と開票事務)に従事する当センター会員のこと。当センターが市から委託を受けた業務で、昨年4月からはじまりました。従事会員の規模は選挙の種類によつて異なりますが、多いときは200名以上。希望者を公募でつくり、選定します。昨年7月の調査によると、東京都下58SC中、投票事務の受託は3SC、開票事務の受託は2SCだけ。選挙事務はシルバの新しい就業分野として注目されはじめています。

「1面関連」自転車講習会

参加会員の感想

6月7日、南平体育館駐車場で行われた自転車の実技講習について、当センターの参加会員に感想を聞きました。

万願寺2班のHさん(女性)

「毎日自転車に乗っているからコースどおり走ることができたが、出会い頭には気を付けたい」

南平3班のYさん(女性)

「自転車で車道を走るのはやはり

り怖いので、自転車から降りて歩道を押して行くしかない。歩道が整備されているといいのだが」

日野4班のTさん(男性)

「今回のような講習会は今後も継続すると良いと思う。今日はうちの班から4人で来ました。中にはまもなく90歳になられる方もいます」

平山1班のMさん(男性)

「ダメですね。乗りなれているはずなのに、S字コースも板乗りもはずれる。一時停止もダメ。怖くなりました」

今年度4、6月の事故状況

計2件発生(傷害、賠償各1)

傷害事故1件 4月22日、男性(74)がピアノを移動中に右足甲部に落とし、甲部を骨折。賠償事故1件 5月12日、男性(72)が公園清掃中、手押し芝刈機で作業していて小石を飛ばし、ガラス窓(ガラスと窓枠)を損傷。
軽微事故5件 ①いわゆる「事故予備軍」。業種別で送迎3件、公園巡回、植木剪定各1件。

第1回自動車安全運転講習会の評価(受講者18名)

区分	判定項目	人数
進路変更	合図をしない・遅い・継続しない	11
左折	左へ寄らない・不十分・遅い	8
	左折直前で右へ振る	6
	巻き込み防止の確認をしない	9
交差点進入	交差道路の確認をしない・遅い	7
一時停止	止まり方が不完全	8
	停止線からはみ出す	9
バック運転	バックする直前の不確認	9
発信	路端から発進する直前の後方不確認	7

自動車講習会の評価

左折、一時停止に注意

第1回自動車安全運転講習会が5月10、12両日、多摩コースで実施されましたが(前号で報道)、その後、受講者18名の評価が発表されました。評価は13区分、61項目から成り、該当者数が記されています。特に人数の多いもの(要注項目)を紹介します。

くうちゃんのお散歩(童話)

一之瀬 宏子

くうちゃんのお家は、お空です。

今日は、みんなで空いぱい広がつて素敵な天気を楽しんでます。くうちゃんはお散歩が大好き。

花ちゃんのお家が下の方に見えます。お家の前の大きな楠の木の葉っぱが風にゆれてキラキラまたたいています。

「んにちはあ、花ちゃん!」

わたしを呼んだのはだれだろうとキョロキョロ見まわした花ちゃん

んが

「あつ、くうちゃんだあ」

「そつだよ、花ちゃんもおいでよ」と手を出したので二人のお空の散歩の始まりです。

「あつ、一階に入らあ」

バスを追っかけて花ちゃんが走り出しました。

「花ちゃんあん、お空から落つちるよつ!」

ふわあり、花ちゃんは楠の木の枝に抱きかかえられました。くうちゃんは思わず拍手して

「ああ、よかった。また遊ぼうね」

「くうちゃん、ありがとつ!」

くうちゃんはスキップでお空のかなた帰っていきました。



各自の自転車を使つての実技

市実施の特定健診、生き生き健診は必ず受けましよう

問合せ先 市健康課、保険年金課